



高瀬中だより

郡山市立高瀬中学校

令和5年7月7日発行

《第20号》 文責：校長 齋藤高志



小中連携事業その2 (小中連携協議会)

4 日の小中連携事業において、学校運営協議会委員の方と小中教員が「小中一貫教育」「SDGs」「健全育成」の3つの活動分野に分かれ、本年度実施した事業の振り返りや今後の具体的な取組について協議しました。話し合いでは、多角的な視点からの意見や提案がなされました。

「小中一貫教育」班より

小中一貫教育班では、話し合いのテーマを「学力向上」「読解力」「ICT教育」とし、小中の取組について協議しました。



【主な内容】

- 1 「学力向上」の取組について
 - 小学校から中学校まで系統性を大切に指導している。
 - 生活の疑問を授業で学習し、家庭学習等で生活に戻す等の活用的な学習の必要性があるかもしれない。
 - 英語は発音が重要。根拠を考えさせる授業を実施してほしい。
- 2 「読解力をつけるため」の取組について
 - 子どもたちの文字離れ。読書量の低下の現状。
 - 新聞の存在、新聞がどのようなものか理解度は？
 - 読書の時間の確保。図書委員会を活用してのPR活動。
 - 新聞社の出前授業で、新聞へ興味関心高まる。
 - 声に出して読む時間を確保することが大切でないか。
 - アナログとデジタルのバランスが重要である。
- 3 「ICT教育」の取組について
 - 活用法：スタディサプリ。提出箱の活用。観察カード→画像の活用。
 - ICT機器に依存しすぎない工夫も大切。



「SDGs への取組」班より



SDGs 班では、6 月に行った小中合同引き渡し訓練について振り返りました。保護者の方からご回答いただいた事後アンケートも活用して話し合いを行いました。以下主な内容です。

- 渋滞が起きた時の対処方法が必要。(小学校)
- 誘導人員の確保が必要。(小学校)
- 中学校で行った方法を小学校でも共有してはどうか。
- 小中の教員が訓練内容の共有を図ることが必要。
- 毎年実施。経験して分かったことや問題点、改善点などを共有していく事が大切。これらの問題を解決するために委員の方々の協力を得ながら行政機関等への働き掛けも必要ではないか。

「健全育成」班より

健全育成班では、話し合いのテーマを「あいさつ」「小中の課題」「視力低下予防」とし、小中の取組について協議しました。



【主な内容】

- 1 「あいさつ」の取組について
 - 中学生：規律委員会によるあいさつ運動を継続している。
 - 小学生：場面に応じた挨拶の仕方、レベルがある。場にあったあいさつを考えながら指導していく。自分たちからあいさつできるように習慣化を図りたい。
- 2 「小中の課題」の取組について
 - 中学生：SNSに関連した問題。
 - 小学生：スマートフォンを長時間使用している子も。
 - スマホからの情報。テレビの代わり。便利だが危険性も高い。保護者の方へリスクをどう伝えるかが課題。
- 3 「視力低下予防」の取組について
 - 中学生：視力 1.0 未満半数の存在。家庭や学校での ICT 機器の普及等による視力低下が懸念される。対処法として、授業中の姿勢。目を休ませること。子どもへの呼びかけなど行っていく。あるクラスでは、休み時間にタブレットではなく、読書している生徒が多くみられる。



職業講話を行いました (1, 2 年)



5 日 (水) に郡山ハローワーク就職支援ナビゲーター、菊地由美様をお招きし、1、2 学年合同による職業講話が行いました。講話を通して、人はなぜ働くのか？社会人になるために中学生のうちからどんな準備が必要なのか？ということについて学びました。キャリア教育を通して、生徒の皆さんが将来について考える環境づくりに努めてまいります。

のか？ということについて学びました。キャリア教育を通して、生徒の皆さんが将来について考える環境づくりに努めてまいります。

13 日 (木) は授業参観・懇談会を行います。

13 日 (木) 午後 1 時 30 分より授業参観・学年懇談会を実施いたします。学校でのお子様の様子をご覧いただければと存じます。

さて、現在校舎トイレ改修工事中です。駐車スペースも限られておりますので、節車へのご協力よろしくお願いいたします。

また、トイレの使用につきましては、技術室手前の仮設トイレをご利用ください。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。